

能美市消防本部特定事業主行動計画 参考資料

《職業生活における機会の提供に関する実績》

(1) 採用した職員における女性職員の割合

	消防吏員		割合 (%)	消防職員		割合 (%)	合計		割合 (%)
	男	女		男	女		男	女	
平成29年	7	8	2.5	1	1	50.00	7	9	3.7
平成30年	8	0	0	0	0	0	8	0	0
令和元年	4	0	0	0	0	0	4	0	0
令和2年	6	1	14.3	0	0	0	6	1	14.3
令和3年	4	2	33.3	0	0	0	4	2	33.3
令和4年	5	0	0	0	0	0	5	0	0
平均	2	0	10.02	0.2	0.2	1	20.2	1.2	10.26

(2) 管理的地位にある職員に占める女性職員の割合

(令和4年度 管理職手当支給者) (%)

区分	男	女	割合 (%)	職名
消防吏員	1	0	0.00	消防長、次長、課長、副署長、担当課長、指令室長、分署長
事務職員	0	0	0.00	
合計	1	0	0.00	

(3) 各役職段階にある職員に占める女性の割合

令和4年4月1日時点

級	男	女	割合 (%)	前年割合 (%)	主な職名
1	39	4	9.3	10.8	主事、主事補
2	9	1	10.0	10	主事
3	19	0	0	0	主任
4	12	0	0	0	主査
5	6	1	14.3	20	課長補佐
6	8	0	0	0	課長、担当課長、副署長、分署長
7	2	0	0	0	消防長、次長

《職業生活と家庭生活との両立に資する勤務環境の整備に関する実績》

(1) 男性職員の配偶者出産休暇等取得率

	①配偶者出産休暇			②子の出産に係る 養育休暇		
	休暇を取得 した職員数 (人)	取得率 (%)	平均取得日 数(日)※	休暇を取得 した職員数 (人)	取得率 (%)	平均取得日 数(日)※
平成29 年度	0	0	—	0	0	—
平成30 年度	1	50	—	0	0	—
令和元 年度	0	0	0	0	0	0
令和2 年度	0	0	0	0	0	0
令和3 年度	0	0	0	0	0	0

平均取得日数については令和元年度から掲載

(2) 男女別育休取得率及び平均取得月数

	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	対象者 (人)	取得率 (%)	平均取 得月数 (月)	対象者 (人)	取得率 (%)	平均取 得月数 (月)	対象者 (人)	取得率 (%)	平均取 得月数 (月)	対象者 (人)	取得率 (%)	平均取 得月数 (月)
女性	0	0	0	1	100	8	0	0	0	0	0	0
男性	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0

(3) 有給休暇取得率

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
平均取得日数(日)	2.8	3.4	5.7	7.0	8.5

(4) 職員一人当たりの時間外勤務の状況 (平均)

(令和4年度 単位：時

間)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
時間	5.1	6.2	4.7	2.9	2.2	6.0	2.3	3.2	1.6	1.6	2.3	1.8	3.3

(5) 平均した勤続年数の男女の差異

令和4年4月1日時点 (年)

男	女	差
14.6	7.5	男>女 7.1

令和4年度 職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名： 能美市消防本部

1 全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
任期の定めのない常勤職員	77.60%
任期の定めのない常勤職員以外の職員	
全職員	77.60%

2 「任期の定めのない常勤職員」に係る追加的な情報

※ 地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき一律に決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
本庁部局長・次長相当職	
本庁課長相当職	
本庁課長補佐相当職	92.78%
本庁係長相当職	

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
36年以上	
31～35年	
26～30年	91.82%
21～25年	
16～20年	
11～15年	
6～10年	92.95%
1～5年	101.69%

【説明欄】

--

※ 勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目年、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。